

実施報告

2021年1月22日(金)~29日(金)

団体活動紹介の展示イベントを行いました

太宰府市いきいき情報センター2階の市民ギャラリーにて、うめさろんに利用登録をしている団体の「活動紹介展示イベント」を行いました。今回は14団体の活動紹介で、登録団体のほんの一部でしたが、多くの来館者の方に楽しんでいただき、ケーブルテレビの取材も受けました。展示に参加した、様々な団体の活動内容を一部抜粋して紹介します(順不同)。

NPO 法人 Eating Love Circle



福岡農業高校の生徒が理事長を務める全国でも珍しいNPO法人です。

高校生が、授業で学んだ、お菓子作りなどを地域の方々を対象に講習会を開き教えています。昨年度より、小学生が自分でご飯を作れるようになるための子ども食堂にも取り組んでいます。

TEAM SEICHO



例年秋に開催する、「太宰府古都の光」で大宰府政庁跡会場を担当させていただ

ている有志の団体です。

活動期間は5月から9月で、企画立案から主体的な活動を通して地域貢献できればと考えています。

NPO 法人 アートのたね



芸術文化のすばらしさを広め、豊かな人間関係を築く事業を通して、

アートあふれるまちづくりに寄与することを目的としています。

アートを通じて、現代社会での「絆」の必要性や、あり方などの検証を重ねています。

アートの絆 LOVE&PICE



アート作品の素晴らしさ、創作活動の楽しさや、感動・喜びや幸せを

に出会う皆さんに感じていただけたら、平和への流れの一滴になれると思います。

作品展を行い文化・教育・福祉活動のお手伝いにも参加しています。

かたって、つないで

ちょっと難しく感じる『まちづくり・市政』を知るイベントの開催や、語る場づくり、太宰府の暮らしの情報を市民の目線で発信する『だざいふチャンネル』の運営をしています。太宰府について知る講座や、市議との茶話会などを企画・実施しています。



こどもみらい

あたたかい食事を囲みながら、子どもたちが安心して立ち寄れる場所、気軽に日々の会話を交わせる場所、そんな居場所になることを目指して活動しています。筑女の学生や社協と子どもふれあい広場を行い、フードパントリー活動も行っています。



認定NPO法人 日本セラピューティック・ケア協会

セラピューティックケアの大きな特徴は、オイルなどの薬剤や道具などを使用せず、着衣の上から両手のぬくもりだけで行えるシンプルかつパワフルなケア法であること。施術をされる人のみならず、する方にも安らぎをもたらす強い信頼感が生まれます。



一般社団法人 まほろば自然学校

子どもたちをはじめ、多くの方々にしぜんやいきものをテーマとした環境教育プログラムを体験してもらうことにより、自然環境やいきものの重要性を理解してもらい、自然環境保全や環境問題などに取り組める人材を育成することを目標としています。



一般社団法人 太宰府市空家予防推進協議会

思い出いっぱいの実家の将来のこと、心配けどどうしよう… 私たちは、そんな「どうしたらいいかわからない」を、あなたと一緒に解決する、実家のお助け隊です。専任スタッフが相談から解決までワンストップで寄り添い、解決します。



月山の会

大宰府政庁跡の東側に位置する「月山」は、古代に漏刻(時計台)があったと伝わる丘で、現在では広葉樹が生い茂っています。月山の会では、月山の森の景観や自然環境を維持向上させるため、生い茂った竹の伐採や倒れた樹木の整理など行っています。



太宰府紙飛行機クラブ

日頃、会員同士自作の紙飛行機を、大宰府政庁跡で飛ばして楽しんでいます。要望があれば小学校等で紙飛行機教室を開き、子ども達に飛ばす楽しさを体験してもらっています。紙飛行機を追いかけると運動をしたことになり健康維持にも繋がっています。



太宰府子ども劇場

豊かな感性を育む生の舞台との出会いを通して、子どもたちがワクワクドキドキする体験をしながら自分の心に向き合い、人への思いやり等の生きる力を育んでいけるようなプロの劇団を含んだ鑑賞会を年間11~12回企画しています。



NPO法人 歩かね太宰府

『気持ちんよかやん、風も人も』をスローガンに、オリジナリティあふれるコースを自分たちで企画・運営し、活動しています。

- ◆ガイド付き街歩き(春・秋)歴史・自然・文化などの多彩なコース
- ◆ぷち旅太宰府(不定期)体験や食を盛り込んだプレミアムなコース



防宰ボランティアネットワーク

防災士と防災に関心のある者が集まり、災害に対する研修を重ね、スキルアップをしながら、太宰府市民の方に災害の知識対応策などを広め、防災に対する意識を高めるための活動をしています。2011年より被災地へのボランティア活動を行っています。



うめさろん紹介

「うめさろん活用の裏ワザを教えます」

今年度、シリーズでお伝えしてきた「うめさろん紹介」も、今回が最終回。

実は、こんな利用の仕方もあるって知っていましたか!?

「短期間でいいから荷物を預けたいなあ」

「フリマの品物の受け取り場所として使わせてほしい」

などなど…しばらくの間、荷物を預かってもらえたら助かるなあと思うことはありませんか？

裏ワザその1

【登録団体のみ・一時預かり】

一時的に荷物をお預かりすることが出来ます！

「がんばって準備したイベント、たくさんの人に知ってもらいたい」

「チラシを送りたいけど、予算の捻出がむずかしい」

費用は抑えつつ、効率よく広報出来たらなあ…そう思う団体さんも多いのでは？

裏ワザその2

【登録団体のみ・だんぼ通信発送時のみ】

発送するだんぼ通信にチラシを同封できます！

「イベントの連絡先を、自宅や個人の携帯電話にするのは抵抗がある」

「受付対応できるメンバーがいない」

事務所がない、平日昼間の対応が難しい…そう思ってイベント開催をあきらめていませんか？

裏ワザその3

【登録団体のみ・期間限定・常時受付の場合は除く】

うめさろんの専用電話で受付の取り次ぎ等が出来ます！

気になった方は、まずはうめさろんスタッフまで、ご相談ください!!

申し込み・問い合わせは

太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」まで

太宰府市五条3丁目1番1号 いきいき情報センター 2階

平日 10:00~18:00 土曜日 12:00~18:00

(休業日 毎週日曜日、祝日、毎月最終水曜日、

8月13日~15日、12月28日~1月4日)

TEL 092-918-3633 FAX 092-918-3644

MAIL dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

H P <http://umesalon.sakura.ne.jp/>



ホームページ



メール